

## 少数台数のリコール届出の公表について (令和4年9月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和4年9月は10件の届出がありましたので公表します。

## 1. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月1日	5204	車名：UDトラック 型式：2PG-CD4BA 通称名：クオン	24	令和3年10月15日～ 令和4年5月18日
不具合の部位等	粉粒体運搬車において、リヤコンビネーションランプの取り付け位置が不適切なため、尾灯の照明部の最外縁が、自動車の最外側から400mm以上の位置に取り付けられたものがあり、尾灯の保安基準を満足しないおそれがある。			

## 2. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月8日	5196	車名：スズキ 型式：5AA-ZC53S 通称名：スイフト	63	令和4年6月21日～ 令和4年6月29日
不具合の部位等	エンジンのブローバイガス還元装置において、PCVバルブが不完全な状態で組み付けたものがある。経年劣化した場合、挿入部からエンジンオイルが漏れる可能性があり、最悪の場合、排気管にエンジンオイルが滴下して火災に至るおそれがある。			

3. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月16日	5208	車名：日野 型式：ZAB-XED100V 通称名：日野DUTRO ZEV	12	令和3年10月13日～ 令和4年7月28日
不具合の部位等	小型トラックの電圧変換装置において、配線取出し部の組付け指示が不適切なため、配線取出し部から電圧変換装置内部に水が浸入し、異常を検知することがある。そのため、警告表示が点灯するとともにフェールセーフモードになり車速が制限され、そのまま使用を続けると補機バッテリーが充電不足となり走行不能となるおそれがある。			

4. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月20日	5206	車名：三菱 型式：2RG-BE740G 通称名：ふそうローザ	30	令和3年12月29日～ 令和4年1月28日
不具合の部位等	小型バスにおいて、スイングドアの車両前側ドアラッチ一式の製造が不適切なため、不良品を組付けたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ラッチが破損してスイングドアを開けられなくなるおそれがある。			

5. 届出者：Hyundai Mobility Japan

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月20日	外 3468	車名：ヒュンダイ 型式：ZBA-FE120 通称名：NEXO	7	令和3年2月18日～ 令和3年3月10日
不具合の部位等	水素センサーの内部素材が不適切なため、水素反応性が低下してしまうものがある。そのため、水素が漏れた際に水素センサーで検出できず、運転者に対して水素漏れの警告ができないおそれがある。			

6. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月21日	外 3473	車名：DS 型式：3LA-X835G06H 通称名：DS 9 E-TENS E	6	令和4年2月8日～ 令和4年5月3日
不具合の部位等	左右フロントシートにおいて、車体に固定するボルトの締付けトルクが不十分な ものがある。そのため使用過程においてボルトが緩み、最悪の場合、衝突時にフロ ントシートが適切に固定されないおそれがある。			

7. 届出者：スカニアジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月22日	外 3472	車名：スカニア 型式：2KG-A4X2BE 通称名：スカニア（LPGRSシ リーズトラック）	8	令和元年12月6日～ 令和2年1月16日
不具合の部位等	ターボチャージャーのタービンホイールの製造工程が不適切なため強度が不足し ているものがあり、タービンホイールが破損することがある。そのため、ターボチ ャージャーが損傷し、潤滑用のエンジンオイルがサイレンサーに浸入しDPFや触 媒の機能を低下させ排気ガス浄化機能が十分に働かない恐れがある。また、最悪の 場合、侵入したエンジンオイルが発火し、火災に至る恐れがある。			

8. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
9月22日	5215	車名：スズキ 型式：EBD-DA63T 通称名：キャリイ	3	平成14年11月8日～ 平成23年2月8日
不具合の部位等	補修用前席シートベルトの巻取り装置において、フォースリミッタ機構の製造不 良品を巻取り装置に組み付けたものがある。そのため、衝突時などの際にフォース リミッタが正常に機能せずシートベルトが引き出され、法規である乗員保護性能を 満足しないおそれがある。			

9. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月26日	5213	車名：コマツ 型式：YDS-WA142 通称名：WA470-10	30	令和元年6月20日～ 令和4年3月11日
不具合の部位等	<p>ショベル・ローダのリヤコンビネーションランプにおいて、方向指示器の電気回路に正規品と異なるトランジスタが組付けられたものがあるため、方向指示器の点灯操作で発生する電気回路内の熱でトランジスタが溶損し、ハイフラッシュが発生するおそれがある。また、方向指示器の電気回路内にあるコンデンサの容量が不足しているものがあるため、稼働中の電圧変化によりコンデンサが容量不足になると、回路内の消費電力が低下してハイフラッシュを発生させる閾値を下回る場合がある。そのためその状態で方向指示器または非常点滅表示灯の点灯操作を行うと、ハイフラッシュが発生する。</p>			

10. 届出者：新明和工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月30日	5210	車名：いすゞ 型式：2RG-TR90U2 通称名：「フォワード」	11	令和3年10月19日～ 令和4年9月1日
不具合の部位等	<p>可倒式突入防止装置を装着した脱着装置付コンテナ専用車において、突入防止装置の強度設計が不適切なため、走行時の振動等により亀裂が発生するものがある。そのまま使用を続けると取付位置が変わるため、道路運送車両の保安基準に適合しない。</p>			

【参考】

●令和4年9月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	18(-1)	11(-4)	7(+3)
輸入車	8(-15)	5(-6)	3(-9)
計	26(-16)	16(-10)	10(-6)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

●令和4年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	16(-6)	21(+7)	37(+1)	524,427(+58,412)	6,723(-9,052)	531,150(+49,360)
5	12(-4)	13(+7)	25(+3)	248,193(-386,298)	23,119(-6,120)	271,312(-392,418)
6	17(-5)	30(+9)	47(+4)	280,301(-1,057,467)	186,244(+179,431)	466,545(-878,036)
7	17(+5)	13(-8)	30(-3)	445,896(+207,438)	24,425(-57,129)	470,321(+150,309)
8	2(-4)	10(-3)	12(-7)	2,714(-11,517)	7,975(-21,615)	10,689(-33,132)
9	18(-1)	8(-15)	26(-16)	157,347(-17,806)	38,638(+29,618)	195,985(+11,812)
小計	82(-15)	95(-3)	177(-18)	1,658,878(-1,207,238)	287,124(+115,133)	1,946,002(-1,092,105)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・上久保 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--